

会 議 録

会議の名称	西東京市図書館協議会 平成30年度第2回臨時会
開催日時	平成30年11月15日（木）午後3時から5時まで
開催場所	中央図書館会議室
出席者	委員：小西会長、鈴木副会長、西村委員、山口委員、増田委員、山村委員、山辺委員、藤澤委員、渡邊委員 （欠席）東山委員 事務局：中川館長、司城副館長、奈良庶務係長
傍聴者	なし
議 題	1 諸報告 2 図書館計画について 3 視察について 4 その他
会議資料の名称	資料1 西東京市図書館計画（素案） 資料2 教育計画（素案） 資料3 総合教育会議 資料4 視察案内
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会 議 内 容	
<p><u>1 諸報告</u></p> <p>○会長 諸報告をお願いします。</p> <p>○館長・平成31年度の司書採用について。4月に再任用職員が1名減になることから、1月に採用試験を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料2 教育計画について。11/21からパブリックコメントが始まります。併せて市民説明会も実施する予定です。図書館の施策については主に基本方針4に示されています。 ・資料3 総合教育会議について。10/25に開催されました。議題の子どもの居場所づくりについては、西東京市子ども条例が12/1から施行されることから、関係課が取り組んでまいります。 ・9月議会では、図書館に関する主な質問は新座市からの負担金についての質問に集中いたしました。図書館利用だけではなく、スポーツ施設の利用や隣接している市であることから道路づくりについても、新座市との関係を築いていく必要があります。図書館としては負担金の増額について継続して要求していくこととなります。 ・12月議会について6件の質問が出ています。中央図書館・田無公民館の耐震 	

改修について関連して、学習室の設置と開館時間の拡大について。図書館未設置地域の対応について。AIに分析させた調査結果から健康長寿に読書が大いに役立つという番組があり、それに関連した質問がありました。合併して20年が経過していることから市史の編纂事業のために西東京市に関する資料の保存について。書籍消毒器と読書通帳について。

- 委員 読書通帳とはどのようなものですか。
- 館長 銀行のような通帳を発行し、そこに読書記録が印刷される形状になっています。一冊が300円ほどです。西東京市では子ども向けにシートを渡しています。
- 副館長 子ども向けに販売していますが、年配の方からも要望があると聞いています。本市は30冊借りられるので、すぐにいっぱいになってしまいます。
- 会長 費用対効果の面が大きい。また、紛失した場合、個人の読書記録が書かれているので注意する必要があります。
- 副会長 貸出機で貸出し記録が打ち出せているので、それをノートに張るなどの案内で代替えできるかと思います。
- 委員 HPサイトのお気に入りに入れておけばよいのではないのでしょうか。
- 副館長 実証では3,000冊ほど記録可能です。
- 会長 読書通帳や書籍消毒器など質問に対しては、出来る出来ないの理由ははっきりさせて対応するべきだと思います。
- 委員 司書採用の試験には図書館長も立ち会うのですか。
- 館長 集団面接には図書館長も立ち会うことになっています。

2 図書館計画（素案）について

- 館長 素案ができましたのでパブリックコメントを実施する前に、協議会委員の皆様にご意見を頂きたいと思います。主な内容ですが、現在の「図書館基本計画・展望計画」を検証し、上位に教育計画、市の総合計画等の計画を踏まえております。次に現状と課題を挙げています。施設については現在の配置を示し、中央図書館の課題について書かれています。8頁はその他の取組みとして登録率と広域圏での利用状況が書かれています。この中で目立つのが武蔵野市での西東京市市民の登録率が高いということがわかります。10頁ではこれまでのアンケート結果を掲載しています。11頁から今回の計画について、基本理念と基本方針から、計画の体系、次の頁から具体的な施策が書かれています。（基本方針の概要について説明）30頁から中長期的な考えが書かれています。懇談会の意見を踏まえ、主に中央図書館の施設を中心とした今後のあり方について書かれています。（中央図書館に求められる機能を中心に説明）
- 副会長 図書館が骨子案を作り、策定懇談会にかけられたものです。これまでの「図書館基本計画・展望計画」を踏襲していた案で書かれていたが、世田谷区の図書館視察以後に書き直しされたものです。
- 委員 懇談会の議論の中では、現状と課題が新しい計画のどこにあたるのかが混乱していた場面もあったので、それに応えられるように整理しておくとうい。
- 副会長 最初は職員体制について具体的に書かれ過ぎたところがあり、実情を知ら

ない市民の方には説明の必要な文章でしたが、整理されたことでわかりやすくなっていると思います。

○副会長 配置図の説明が不足しているので補足していただきたい。

○会長 配置図に関して言えば、高齢者のことなどを考えると、公共交通機関との兼ね合いが示されていると理解のしやすいものになると思います。施設面でいえば、西東京市は施設スペースが狭いことからくる問題が多いので、その点について中長期的な展望を持って進めていくことは必要です。地域館については、子ども条例や子どもの居場所について考えていくのであれば、芝久保図書館や谷戸図書館を子ども専門図書館にするなどの工夫が必要となりますので、慎重に検討するべきだと思います。

3 視察について

○事務局 視察先は埼玉県川口市立中央図書館になります。関する資料を本日お配りしていますのでよろしくお願いいたします。

4 その他

○事務局 新しい計画の事業評価の内容がまだ決まっていないので、次回以降検討していただきたいと思います。

○会長 あまり評価項目が多いと負担ですので、6つの基本方針に立って評価項目が立てられるといいと思います。
本日はこれで終わります。

次回は平成31年1月17日（木）午後3時～